



東京都ホッケー協会 団体賛助会員のご案内

日頃より当協会の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

私たちは、ホッケーファミリーの拡大と地域共生による、将来世代への五輪レガシーの継承「TEAM TOKYO 2030」を中長期方針として掲げています。オリンピックを機に新たに誕生した大井ホッケー競技場および駒沢オリンピック公園総合運動場の第一球技場を活用し、強いチームを育て、地域の方々と共に普及に努める所存です。

実際に2022年度は大変に忙しい1年でありました。これまで地方で行われていた大きな大会の多くが大井ホッケー競技場で開催され、予算規模が拡大しました。動員スタッフの人数も大きく増え、関係者の皆様には多大なご協力を頂きました。地域共生の面では品川区や大田区を中心に地域の皆様にも多くのご支援をいただきました。自主運営事業もシニア&レディース大会、マスターズ&レディースリーグやTokyo Bayカップなど多くの大会を開催できました。普及では駒沢、おた、品川でもホッケー教室を開催しジュニアの育成にも力を注ぎました。国体は成年女子チームが41年ぶりに本戦に出場しました。

今年も昨年同様の活発な活動を行っていきたいと考えております。そのためには、財務体制の強化や人財の確保が急務となっています。多くの皆様に、運営スタッフとしてご協力や試合観戦などへのご参加をお願いするとともに、賛助会員として財政面のサポートをお願いいたします。

一般社団法人 東京都ホッケー協会 代表理事 右川誠治

賛助会員の目的

THAの活動全般をサポートすることで、ホッケーを東京で魅力あるスポーツに発展させて、地域社会に貢献する。

皆様からの会費の使途

THA活動全般の財政基盤を支える一助とさせていただきます。考えられる使途として、東京都選抜チーム（代表チーム）のユニフォーム費用、国体や関東ブロック大会・U-15、U-12など選考大会などへのコーチ派遣費用、近年大幅に増加した大会運営スタッフへの謝金や交通費、地域ジュニア育成事業での備品購入などに有効に使用させていただきます。

団体賛助会員 年会費 1口5万円/年間

団体賛助会員様へは、THAの活動レポートを年3回程度お知らせするほか、THAがかかわる大会のチケット贈呈などの情報を随時お知らせします。

本件に対するお問い合わせ・ご連絡先
一般社団法人 東京都ホッケー協会 担当：小川

sanjyo@tokyo-hockey.jp

(お問い合わせはメールにてお願いします)